



プレ新人戦

***** レース公示 *****

- ・大会名：プレ新人戦
- ・主催：日本ウインドサーフィン協会
- ・期日：2021年2月13～14日
- ・場所：神奈川県鎌倉市材木座海岸沖
- ・主管：日本学生ボードセーリング連盟関東支部
- ・後援：鎌倉漁業協同組合、葉山漁業共同組合、鎌倉マリンスポーツ連盟

1. 規則

1.1 2021-2024国際セーリング競技規則(RRS)及び付則B およびテクノ293のクラスルールに定義された規則。

1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。

2. 広告

2.1 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。

3. 競技種目テクノ293クラス (A17ディビジョン)

4. 参加資格

4.1 学連在籍1年目までの者

4.2 2020年度(公財)日本セーリング連盟会員登録済の者

4.3 浮力体と笛の用意をしている選手。

4.4 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事

4.5 参加艇数に応じて、上位の者から「全日本学生インカレ新人戦」の出場資格を与える。

5. 参加方法および参加費

大学単位で参加する選手の氏名を以下のアドレスに男女別、セイルナンバー順に「**全日本学生インカレ新人戦**」の**出場資格の希望の有無**と共に送信し、エントリー締め切り日までに指定の振込先に参加費を振り込んだ上で、大会当日に別紙エントリー用紙に氏名、住所、大学名、セイルナンバー、性別を記入し、陸上本部に提出すること。

アドレス：chino0615@keio.jp

参加費振込先：みずほ銀行普通預金 横浜駅前支店 口座番号2354777 JUBF日本学生ボードセーリング連盟

エントリー締め切り(メールエントリー)2月5日(金)

エントリー費：3000円

※2月11日（木）レイトエントリー受付終了レイトペナルティーはプラス1000円です。

6. 日程

2月13日（土）レジストレーション9：00～10：00

開会式・スキッパーズミーティング10：00～

最初のレースの予告信号10：55～

2月14日（日）最初の予告信号予定時刻9：55～

表彰閉会式17：30（予定）

7. エキップメント

7.1事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

7.2ボード、セール類のスペックはテクノ293クラス-A17DIV.に準ずるものとする。

7.3参加選手はセイルナンバーをRRSおよびセイルナンバーについてのルールと解釈例について<http://www.jw-a.org/pdf/sail_rule.pdf>と、JWAのセイルナンバー規定のとおり表記するものとし、これに違反した選手はRRSのとおり本大会に参加することができない。大会参加後に表記違反が確認された場合は、本大会の全てのレースをDNCとされる。

8. 帆走指示書当日のスキッパーズミーティングまでにノーティスボードに掲示される。

9. レースエリア添付1図は、およそのレースエリアを示す。

10. レース・コース帆走すべきコースは、当日の公式掲示板に示される。

11. 得点

11.1最大8レースを予定するが、1レースの完了により本大会は成立となる。

11.2 4レース以上成立の場合、最も悪い得点を除外した得点の合計で順位を決定する。

11.3 1日に行う最大のレース数は各クラス4レースとする。

12. 賞 メンズ1位～6位、レディース1位～6位

13. 責任各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、またはこの大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。また、各選手は以下の誓約書に同意した上で、出艇簿にサインしたときのみ出艇が許可される。

14. 新人戦参加の有無 新人戦参加の有無欄に参加を記入し、予選を通過した場合は、原則として必ず新人戦に参加しなければならない。通過後のキャンセルによる通過者の繰り上げは行わない。

16. COVID-19 感染対策について

16.1. 本大会開催に当たって

昨今の社会情勢を踏まえつつ、「新しい生活様式」として今後も安全に学生がウインドサーフィンに取り組めるような環境づくりを学連で考えていく必要があります。学連として、本大会は今年度最初の大会であり、今後の数々の大会の開催可否の重要な指針となる

大会であることは間違いありません。従って、本項で示す内容を熟読し、遵守してください。

16.2.大会中止の可能性

本大会は、以下の項目が一つでも当てはまる場合、中止とする可能性がある。また、レースが1レースでも成立した後での中止は、予備日などの行使をせず、中止の決定をもって大会終了とする。

・大会期間中に COVID-19 と思われる症状を訴える選手が見つかった ・参加選手が国内の COVID-19 感染者の濃厚接触者であると発覚した

・その他、大会の開催によってクラスターが発生し得る状況になった

16.3.大会実行委員会の責任

本大会期間中の選手の健康管理及び安全管理に基づく決定事項は、大会実行委員である JUBF 関東支部が各大学のキャプテンと連携して情報を収集した上で、JSAF 作成のガイドライン「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」に厳格に従いながら JUBF 関東支部が全ての決定を行い、その責任を負う。

但し、2.参加資格に記載の通り、各大学の参加可否については、各大学が公式に発表している基準に全選手が従っている前提とする。よって、公式に発表された活動基準を無視し、本大会に出場して何らかの問題へとつながった場合には、JUBF 関東支部は一切の責任を負わない。

また、本大会では陸上スタッフによって、感染対策の履行が正しく行われているか、また、諸問題が発生していないかが常に確認される。本公示に記載の内容に反していると陸上スタッフに判断された場合には、事項で説明されるペナルティを履行させる。

16.4.感染防止に対する規則違反のペナルティについて

本項で要求される内容全てを大会に出場する選手は遵守しなければならず、これに違反した選手あるいは大学は運営の定めるペナルティを履行する。具体的には、大会の成績及び出場登録を抹消し、即刻帰宅を命じる場合がある。

16.5.大会前日の積み下ろし及び練習について

各大学の積み下ろし、全選手の出艇時間、及び帰着時間を事前に管理し、海岸での3密防止に取り組む。

16.6.大会当日 感染防止策として、会場の数カ所にアルコール消毒液を設置する。また、更衣室やトイレでの3密防止のため、着替えなどは艇庫または自宅などで済ませた状態で会場に向かうことが望ましい。また、陸上では必ずマスクを着用すること。マスクを外して良いのは、出艇申告を済ませてからとし、レース後、帰着申告が終わったら速やかにマスクを着用すること。

大会当日のレジストレーションは、オンラインで行う。この際、簡単な Web 問診を行う。レジストレーションまでに体温を計測し、Web 問診上に記入すること。

出艇帰着申告は、オンライン上で行う(方法は決定し次第、キャプテンを通じて連絡す

る)。公示など全ての連絡事項は、LINEなどのオンラインツールを用い、各大学のキャプテンを通じて連絡する。開閉会式及びスキッパーズミーティングは行わず、前日までに掲示される帆走指示書を参考に、質問があれば大会実行委員長にキャプテンを通じて連絡し、返答は全体にオンラインで共有する。その他、何かあった場合はSNSまたは電話など直接のやり取りは避け、原則として大会本部及びその周辺への選手の立ち入りは禁止する。

16.7.その他、大会期間中に留意すること

例年、多くの大学の関係者が応援のために会場に訪れていますが、本年度については選手及び近隣住民の方々の安全を最優先し、選手または大会運営スタッフ以外の方の来場を禁止とさせていただきます。

大会実行委員長 川村航一

添付1図



誓約書

本大会参加にあたり、自らの身体の安全及び物件、所持物に関するすべての管理、判断は私個人の責任において行います。すべての直接的、間接的な損害及び、損失を大会の主催者、関係競技役員、団体に対して求償、訴訟は致しません。またスポーツマンシップに則りルール、モラル、マナーを厳守することを誓います。

大学名： _____ 大学

ふりがな 氏名	電話番号	住所	セールNo.	性別

エントリー費3000円× _____ 人 = _____ 円

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印

氏名 _____ 印
保護者 _____ 印